

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第29週の発生動向

### 全数報告の感染症 (29 週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 8 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 2 例。  
4 類感染症：報告なし。5 類感染症：後天性免疫不全症候群 1 例、侵襲性肺炎球菌感染症 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	40 歳代	男	無症状病原体保有者	—
			80 歳代	女	肺結核	咳、痰、発熱
			80 歳代	男	肺結核	咳
			80 歳代	男	疑似症患者	発熱
		都城	50 歳代	男	結核性リンパ節炎	右腋窩のしこり
		延岡	70 歳代	女	肺結核	咳、痰、体重減少
		日南	40 歳代	女	肺結核	痰
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	50 歳代	男	無症状病原体保有者	O91 (VT2産生)
		小林	4 歳	女	無症状病原体保有者	O55 (VT1産生)
5類	後天性免疫不全症候群	宮崎市	30 歳代	男	無症候性キャリア	—
	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	8 ヶ月	女	患者	発熱、痙攣、中耳炎、菌血症 ワクチンを2, 3, 4ヶ月に接種

### 定点把握の対象となる 5 類感染症

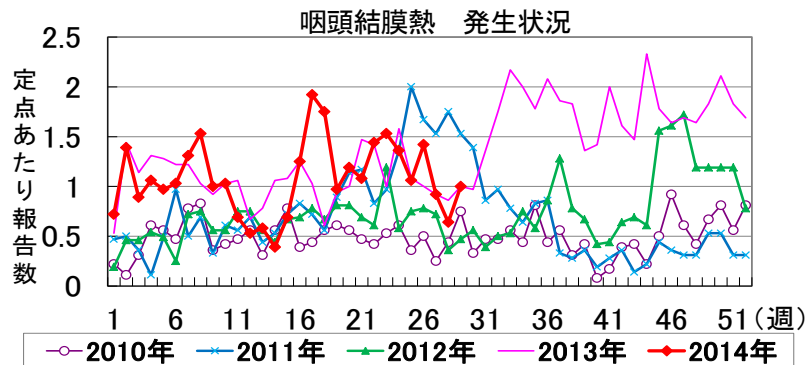
・定点医療機関からの報告総数は 690 人 (定点あたり 21.0) で、前週比 96% とほぼ横ばいであった。前週に比べ増加した主な疾患は咽頭結膜熱と水痘で、減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。

#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

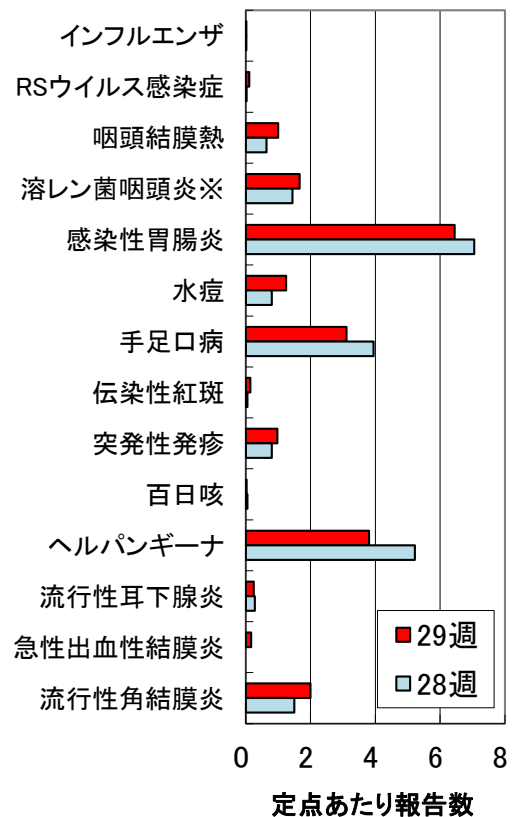
##### 【咽頭結膜熱】

・報告数は 36 人 (1.0) で前週比 157% と増加した。例年同時期の定点あたり平均値\* (0.82) の約 1.2 倍であった。高千穂 (3.0) 保健所からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳が全体の約 6 割を占めた。

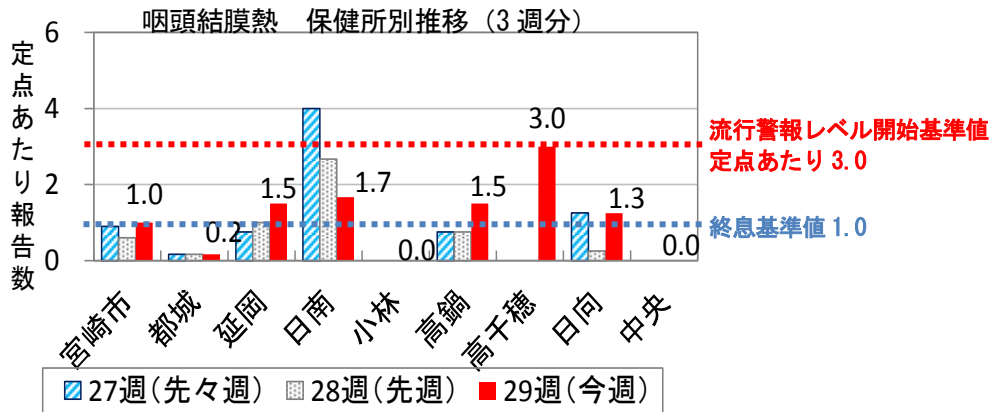
\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均値



### 《前週との比較》

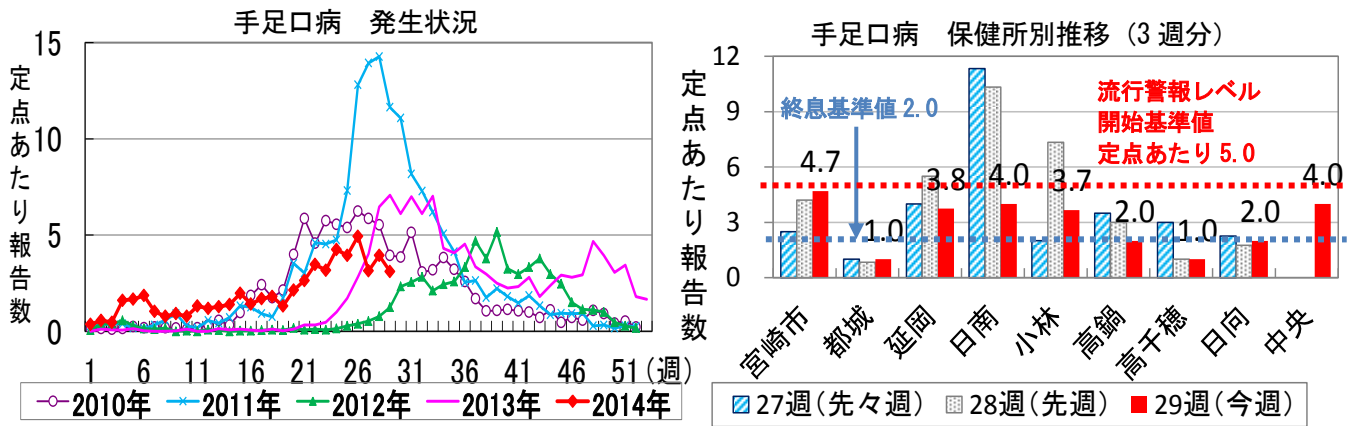


※ A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎



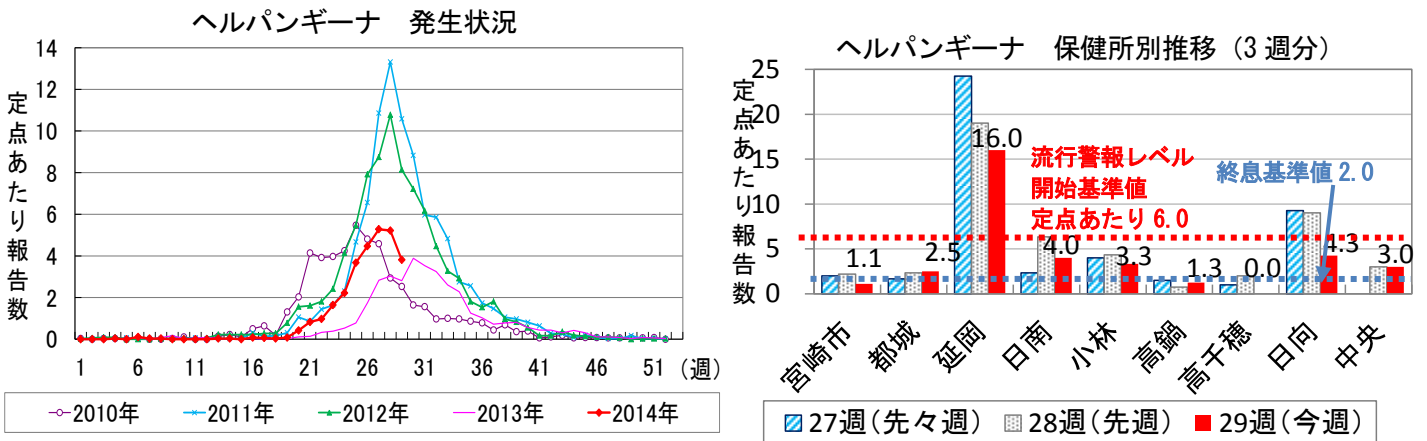
### 【手足口病】

・報告数は112人(3.1)で前週比79%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値\*(5.3)の約0.6倍であった。年齢別では1歳から2歳が全体の約半数を占めた。



### 【ヘルパンギーナ】

・報告数は137人(3.8)で前週比73%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値\*(5.7)の約0.7倍であった。延岡(16.0)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から2歳が全体の約6割を占めた。



★流行警報レベル開始基準値超過疾患★

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	ヘルパンギーナ(16.0)
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	咽頭結膜熱(3.0)
日向	なし
中央	なし

＊流行警報レベル開始基準値＊

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)

📊 全国第 28 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 28 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	413 例				
3類感染症	細菌性赤痢	3 例	腸管出血性大腸菌感染症	154 例	腸チフス	1 例
4類感染症	E型肝炎	1 例	A型肝炎	1 例	重症熱性血小板減少症候群	5 例
	つつが虫病	5 例	日本紅斑熱	3 例	マラリア	2 例
	レジオネラ症	24 症				
5類感染症	アメーバ赤痢	22 例	ウイルス性肝炎	1 例	急性脳炎	3 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 例	後天性免疫不全症候群	21 例
	ジアルジア症	2 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	13 例	梅毒	23 例	破傷風	5 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	風しん	6 例	麻しん	6 例

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関あたりの患者報告総数は前週比 105%とやや増加した。今週増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎であった。

手足口病の報告数は 3,026 人(0.96) で、前週比 123%と増加した。福岡県・宮崎県(各 3.9)、大分県(3.4)からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約半数を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は 11,758 人(3.7)で、前週比 147%と増加した。鳥取県(8.0)、東京都(7.1)、大阪府(7.0)からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約半数を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2014年 第29週(07月14日～07月20日)

疾病名		第28週	第29週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1	1			1						
	定点あたり	0.02	0.02	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	1	4			4						
	定点あたり	0.03	0.11	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	23	36	10	1	6	5		6	3	5	
	定点あたり	0.64	1.00	1.00	0.17	1.50	1.67	0.00	1.50	3.00	1.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	52	60	10	3	12	2	1	8		22	2
	定点あたり	1.44	1.67	1.00	0.50	3.00	0.67	0.33	2.00	0.00	5.50	2.00
感染性胃腸炎	報告数	254	232	61	30	13	46	37	16	4	25	
	定点あたり	7.06	6.44	6.10	5.00	3.25	15.33	12.33	4.00	4.00	6.25	0.00
水痘	報告数	29	45	5	3	20	2	3	10		2	
	定点あたり	0.81	1.25	0.50	0.50	5.00	0.67	1.00	2.50	0.00	0.50	0.00
手足口病	報告数	142	112	47	6	15	12	11	8	1	8	4
	定点あたり	3.94	3.11	4.70	1.00	3.75	4.00	3.67	2.00	1.00	2.00	4.00
伝染性紅斑	報告数	2	5			1	4					
	定点あたり	0.06	0.14	0.00	0.00	0.25	1.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	29	35	14	6	5	3	2	2		3	
	定点あたり	0.81	0.97	1.40	1.00	1.25	1.00	0.67	0.50	0.00	0.75	0.00
百日咳	報告数	2	1	1								
	定点あたり	0.06	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	188	137	11	15	64	12	10	5		17	3
	定点あたり	5.22	3.81	1.10	2.50	16.00	4.00	3.33	1.25	0.00	4.25	3.00
流行性耳下腺炎	報告数	10	9	2	4	1			1		1	
	定点あたり	0.28	0.25	0.20	0.67	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.17	0.33	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	9	12	11	1							
	定点あたり	1.50	2.00	3.67	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2014年第1週～29週)

2類感染症	結核	116例(8)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	15例(2)				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	15例	重症熱性血小板減少症候群	10例
	つつが虫病	5例	日本紅斑熱	4例	ボツリヌス症	1例
	レジオネラ症	7例				
5類感染症	アメーバ赤痢	4例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	5例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	5例(1)	侵襲性肺炎球菌感染症	8例(1)
	梅毒	6例	破傷風	1例	風しん	1例
	麻しん	3例				

( )内は今週届出分、再掲